

## 第7回 役員会議事要録

日 時 平成16年12月3日(金) 午後1時30分～午後3時30分  
場 所 第三会議室(事務局管理棟3階)  
出席者 学長 久米健次、理事(企画・研究担当) 重定南奈子、理事(教育・学生支援担当) 井上裕正、理事(管理運営担当) 原 克己、理事 望月和子  
列席者 監事 岡 秀松、監事 上野祐子  
議 長 久米学長

### 審議議事

#### 1. 学内諸規程の制定について

学長から、国立大学法人奈良女子大学職員給与規程の一部改正(案)、国立大学法人奈良女子大学入試業務手当支給細則(案)、国立大学法人奈良女子大学外国人教師の取扱要項の一部改正(案)及び国立大学法人奈良女子大学予算規則の一部改正(案)について別紙資料1-1～1-4により説明があり、審議の結果、これを承認した。

#### 2. 平成16年度補正予算(案)について

学長から、平成16年度補正予算(案)について別紙資料2により説明があり、審議の結果、これを承認した。

#### 3. 平成17年度予算編成方針(案)について

学長から、平成17年度の予算編成方針(案)について、「若手女性研究者の支援制度」及び「教育・学生支援統括経費」の新設並びに教育研究経費の単価の見直しなど、平成16年度予算編成方針からの変更点を中心に別紙資料3により説明があり、審議の結果、これを承認した。

なお、若手女性研究者支援制度に関連して、理事及び監事から、女子大学としてのイメージアップに繋がるような具体的な計画が必要であること、また、支援者の決定にあたっては賞との連動をとるなど一定のインセンティブを与える必要があり、その選考のための複数の基準を設けるなどの工夫が必要であるとの意見があった。

#### 4. 生活環境学部学科改組計画(案)について

学長から、平成18年度からの生活環境学部学科改組計画(案)について別紙資料4により説明があり、審議の結果、これを承認した。

なお、理事及び監事から、この改組計画に関し、学生にとってより魅力のある大学全体としての斬新な計画を立てる必要があるのではないかとの意見があった。

#### 5. その他

監事から、12月1日開催の経営協議会で話題にあがった事項のうち、競争的資金の本学の状況に関連して、インセンティブを付与するなどの取組が必要であること、また、非常勤講師の見直しに関連して、大学全体としての人事計画の必要性があること、職員給与規程に関連して諸手当の種類が多すぎるなどの問題があり、評価と連動した給与体

系を検討する必要があるなどの指摘があった。

#### 報告事項

(1) 平成16年度監事監査計画について

監事から、平成16年度の監事監査計画について別紙資料5により報告があった。

なお、平成17年2月に開催予定の国立大学法人等監事協議会近畿地区支部会において、各大学の監査計画を持ち寄り、意見交換を行う予定であるとの説明があった。

(2) 会計報告（平成16年10月末分）について

財務課長から、別紙資料6により平成16年度10月末分の会計報告があった。

(3) 役員の人事について

学長から、企画・研究担当の重定理事から平成17年3月末をもって理事の職を辞任したいとの願い出があり、これを承認した旨の報告があり、あわせて、後任の理事の選任手続を早急に進めたいとの説明があった。

(4) その他

学長から、次回役員会を12月24日（金）午後1時30分から開催を予定していること、また、1月役員会を1月21日（金）午後1時30分から、2月役員会を2月28日（月）午後1時30分から開催予定であるとの案内があった。

以上